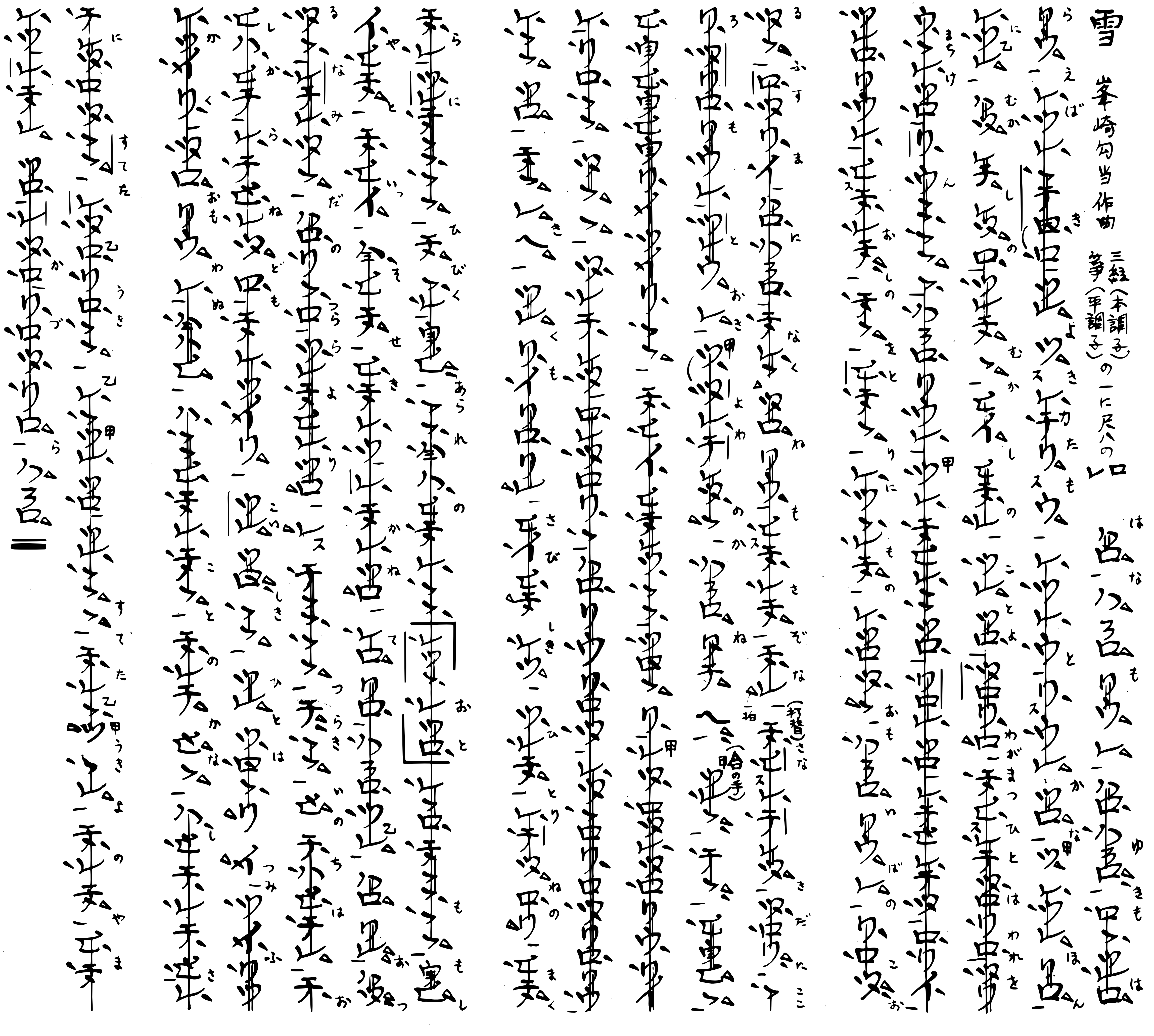
雪

峯崎勾当作曲

三絃（本調子）箏（平調子）の一に尺八のロレ



ゆき

花も雪もはらえば清き袂（たもと）かた　ほんに昔の昔のことよ　我が待つ人は我れを
待ちけん　おしのをとりにものおもいばの凍（こお）るふすまになくねもさぞなさなきだに
心も遠き夜半（よわ）の鐘（合の手）
聞くも淋しき一人寝の枕に響く霰（あられ）の音も　もしやといつそせきかねて落つる涙の氷柱（つらら）
まり　つらき生命（いのち）は惜しからねども恋しき人は罪ふかく　おもわぬことの悲しさに
捨てたうき　捨てたうきよのやまかづら

宮田耕八朗監修　琴古式尺八楽譜

Copyright© Kohachiro Miyata, Kisai Sato